

神奈川県議会議員

脇れい子

わき



だれひとり取り残さない ともに生きる神奈川へ



新年を迎えて ～年頭所感～

命と暮らしをしっかりと守る!

2021年が始まりました。新型コロナウイルス感染拡大防止のため、例年とは違う新年をお迎えの方も多いかと思えます。

昨年は、見えないウイルスの脅威に振り回され、その対策に追われた1年だったと思います。神奈川県では、医療崩壊を防ぐ新たな医療提供体制「神奈川モデル」を3月に構築し取り組んでいますが、昨年末には宿泊療養施設での課題も出てきました。

新型コロナウイルス感染防止の取組と、地域経済を回すことの両立がなかなか難しい中で、私たちの生活にも様々な影響が出ています。命と暮らしをしっかりと守ることが何よりも大事です。その思いで今年も皆様の声を県政に届けてまいります。

一日も早く穏やかな日常が戻ることを願い、県議会議員として、しっかりと精進してまいります。

県議会 第3回定例会報告

～新型コロナウイルス感染症関連に重点～

第3回定例会の後半(11月25日～12月17日)が開かれ、全ての議案を可決し、閉会しました。今回の補正予算も新型コロナウイルス感染症への対応など、早急に対応する必要がある事業に対して措置がされました。

(補正予算額:約309億2,500万円)

▶ 保険薬局の事務員に対し、1人当たり3万円の慰労金を県独自に支給



▶ 県立高校の特別教室の空調設備工事の一部前倒しでの実施



▶ 令和6年度から医師の時間外労働規制が適用されることから、医療機関の働き方改革を推進するため、勤務医の労働時間短縮に向けた体制整備に対して新たに補助 など

「県議会手話言語普及推進議員連盟」設立

手話の普及と共生社会の実現を目指し、超党派の議員連盟が設立されました。神奈川県では手話の普及等に関する施策を推進するために「手話言語条例」(平成27年4月1日施行)が制定されています。今後、手話言語法の制定を国に働きかけていく予定です。

藤沢では12月6日に、全日本ろうあ連盟設立70周年記念映画「笑む」の上映会が行われ、鑑賞しました。障がいがあるなしにかかわらず、地域で自分らしく暮らせる社会を、と改めて思いを強くしました。



「笑む」藤沢上映会でのあいさつ▲

1 県内米軍基地を巡る状況 (質疑の一部を抜粋)

質問 空母艦載機移駐後の厚木基地周辺における騒音の傾向として減少はしているが、解消されたわけではもちろんない。12月2日にも、厚木基地に5機のジェット戦闘機が飛来し、激しい騒音であった。厚木基地は今後も重要な基地として位置づけられており、基地がある限り、今後もオスプレイなども飛来してくることは明らか。このような状況の中で、今後、県として厚木基地の騒音問題にどのように取り組んでいくのか。

回答(基地対策課長)

まずは、厚木基地で空母艦載機着陸訓練による甚大な騒音被害の発生が二度と生じないよう、国にしっかりと働きかけていく。また、恒常的訓練施設の早期確保とともに、移駐後の厚木基地の運用状況等についても、更に明らかにするよう国に求めていく。

さらに、空母艦載機以外の米軍機についても、土・日・祝日やお盆・年末・年始、重要な学校行事等の際には飛行活動を



厚木基地を離陸する米海軍FA-18戦闘機▲

行わないことや、低空飛行の禁止を求めていく等、騒音軽減に向けて取り組んでいく。

厚木基地騒音対策協議会や基地関係県市連絡協議会といった場を通じて、関係市と連携しながら、厚木基地周辺住民の皆様が安心して暮らせるよう、騒音問題の解決に向けて全力で取り組んでいく。

* その他、米軍機の安全対策や、オスプレイの情報提供などの質疑も行いました。

要望

厚木基地周辺の騒音被害は、4度の裁判が提訴され、いずれも騒音は受忍限度を超え、違法だとする判決が下されている。本県には厚木基地だけでなく、多くの米軍基地が所在し、基地周辺住民の方々は、様々な基地問題の負担を強いられている。その中でも米軍機による騒音被害は、長年、厚木基地周辺住民の方を苦しめてきた。引き続き、騒音問題の解決に向けて、関係市とも連携して取り組むこと。また、住宅密集地上空をオスプレイや戦闘機が飛行することで、墜落など、ひとたび事故が起きた場合は大惨事になる。県民のいのちを守るためにも、安全対策に向けても万全を期すよう強く要望。

他の3項目については、要望を掲載します。

リース期間満了により返却した

2 ハードディスク盗難事件に係る和解

要望 今後二度とこのような事態を起こさない覚悟のもと、既存契約については、職員が最後までしっかり管理していくこと、特に相殺対象となる富士通リースとの20契約については、令和7年度の最終契約まで富士通リースが責任を自覚し、確実に実施することを、県としてしっかり管理するよう強く要望しました。

3 当せん金付証券の発売 (宝くじ)

要望 宝くじ収入も新型コロナウイルス感染拡大による影響を受けているが、しばらくは厳しい経済環境が続く可能性があり、神奈川県としてはあらゆる手段で財源を確保する必要がある。宝くじからの収益金も、そうした貴重な財源の一つとなるので、売り上げ拡大の努力を続けていくことを要望しました。

4 新型コロナウイルス対応部署の残業

要望 医療危機対策本部室や保健福祉事務所等で過酷ともいえる時間外勤務の実態を確認したが、職員の心身が健康でなければ県民への対策を十分に行うことはできない。職員の採用や応援の拡大など、あらゆる知恵を絞り、今こそ全庁の力を結集し、万全な体制で新型コロナウイルス対策にあたることを要望しました。

新型コロナ ウイルス感染症 専用ダイヤル

ゼロコロナなし
0570-056774
一部IP電話など上記番号へつながらない場合
045-285-0536

音声案内

無休
24時間

1

感染の不安のある方、健康・医療に関すること、COCOA・濃厚接触者に関すること など

平日
9:00
}
17:00

2

神奈川警戒アラートや大規模イベント開催の事前相談

3

経営相談に関すること

4

LINEコロナお知らせシステム及びその他

9

協力金に関すること

藤沢コロナ受診相談センター **0466-50-8200**
(毎日 9:00~21:00)

藤沢市保健所
一般電話相談

0466-20-1515
(平日 8:30~17:15)

立憲民主党・民権クラブ 県議団

【経歴】

神奈川県議会議員
脇れい子

1957年辻堂生まれ 藤沢市立高砂小学校卒
藤沢市立湘洋中学校卒 神奈川県立平塚江南高等学校卒
日本女子大学文学部史学科卒
藤沢市議会議員2011年より2期

【現在】

立憲民主党・民権クラブ 副団長
【所属委員会】
総務政策常任委員会
社会問題・県土強靱化対策特別委員会

皆様からのご意見・ご相談を是非お寄せ下さい。

立憲民主党・民権クラブ藤沢市政務活動事務所

〒251-0026 藤沢市鵜沼東4-6 藤沢奥田ビル203

TEL: **0466-90-4737** FAX: 0466-90-4740

Email: wakireiko.office@gmail.com